

のたむきなりは、

【経営方針】

社是、『明日へのひたむきな前進』をモットーとし、 お客様の最強のパートナーとなることを目指して、 技術力の向上に努め、

地球社会との調和を図り、

健全な企業経営を推進してまいります。

協電グループのを結集。

当社は、㈱協電製作所を軸に㈱協電カット コア製作所、協電富士㈱、協電システムブレイン㈱といった有力な事業体がグループと して手を結んで協電グループを形成し、運 営が進められています。

これはそれぞれの事業体が個性を生かして、 それぞれ特色とする専門業務の開発を担当 するという、小集団活動であり、ひとつひと つの力の結集こそ、大きな力の源流となる と考えているからです。



株式会社協電製作所

株式会社協電カットコア製作所 [本社総務部・製造1部]

【主要取扱品】

カットコア・アモルファスカットコア

株式会社協電カットコア製作所[製造2部

【主要取扱品】

変圧器・リアクトル・変流器・磁場発生装置

協電富士 株式会社

-

配電盤·受電盤·制御盤

協電システムブレイン 株式会社

技

術の協電。

変圧器の製作から出発した当社は、 巻鉄心の開発に成功したことにより、 その優秀な生産技術が大きな反響 を呼び、業界のトップグループに名 を連ねるほどの成長を遂げました。

Procucts William

カットコア

- ●カットコア(CC形、CS形、CE形)
- ●巻鉄芯(KC形、KS形)
- ●アモルファスカットコア
- ●スーパーEコア





巻鉄芯



アモルファスカットコア

カットコア

- ●変圧器(最大生産容量3,000KVA) ●定電圧変圧器、誘導コイル
- ●AC/DC/空心リアクトル
- ●各種変成器
- ●電磁石
- ●磁気増幅器 など

【冷却方式】 乾式(自冷、風冷式)・油入式・水冷式・モールド式

【**公称電圧クラス**】 ∼6.6kV

【耐熱クラス】 (A)·(B)·(F)·(H)

【主な用途】

- ●電力用 ●盤用(小形操作用) ●溶接機用 ●一般産業用 ●艦船用 ●防爆型
- ●船舶用 ●電磁調理器用 ●耐雷型 ●車両搭載用 ●高周波用
- ●医療用 ●起動用



高圧インバータ用多巻線変圧器



三相変圧器



横置き型単相変圧器



溶接機用変圧器



単相変圧器



高周波変圧器



モールド変圧器



車両搭載用三相変圧器



屋外型単相変圧器



油入変圧器



小型トランス

三相交流リアクトル





空心直流リアクトル





車両搭載用直流リアクトル



集電ツナギ箱付空心コイル

各種試験装置

始動用リアクトル



スライドトランス



交直流耐圧試験装置



避雷器自動試験装置

その他



船舶用リアクトル·CT 引込盤収納変圧器



H誘導加熱式回転釜



工場受電高圧変圧器盤

Quality&Ecology 品質と環境への取組

品質管理•環境管理体制

お客様の要求仕様に沿った、高品質・高信頼性製品の製作、環境負 荷の低減に配慮した省エネルギー製品および有害化学物質の不含 有製品の開発など、品質管理、開発管理活動を最重要課題として推 進しています。

製品含有化学物質管理については、アーティクルマネジメント推進 協議会(JAMP)の製品含有化学物質管理ガイドラインに沿った実効 性のある管理体制を構築し、運営・推進しています。

品質方針

株式会社協電製作所および協電グループで生産する全ての製品 やサービスは、顧客の要求と信頼に応えること。

要求品質を確保し、維持・向上するために、当事業所の従業員は常 に技術と感性の研鑽に努め、主体的に行動し、グループ全体の技 術力向上を目指す。

環境方針

株式会社協電製作所は、企業として社会的責任を遂行すると共に、 『地球環境の保全が社会共通の重要課題であるとの認識を基に、 環境の維持向上に万全の配慮と不断の努力を行う』ことを基本理 念として、変圧器、リアクトル及びカットコアなど、客先からの要 求仕様により、共栄会社工場などで生産し当事業所へ集約、客先 へ配送するなどの営業活動を行っている事業所であることを踏 まえ、地球の環境保全に貢献することを目指して、環境管理活動 を行う。

Outline of the Company

会社概要

名 株式会社 協電製作所

在 地 〒555-0011 大阪市西淀川区竹島5丁目7番26号

TEL (06)6473-5851(代表) (06)6474-6028 JR TEL 071-2938

HPアドレス www.kyoden-mfg.co.jp/

代表 者代表取締役社長 前田 直也

立 昭和38年(1963)10月28日

資 本 金 7,500万円

関連子会社 ● 株式会社 協電カットコア製作所

〒840-0014 佐賀県伊万里市南波多町小麦原333番地

TEL (0955)24-2112(代表) FAX (0955)24-2146

TEL (0955)24-2118(代表) FAX (0955)24-2103 HPアドレス www.kvodencut.co.ip

● 協電富士株式会社

〒675-1318 兵庫県小野市北丘町355-17 TEL (0794)62-5270 FAX (0794)62-5272

主要取引銀行 三井住友銀行

三菱UFJ銀行 歌島橋支店 大阪 シティ信用金庫 加島支店

組織図 協電製作所 総務部 営業部 技 術 部 協電カットコア製作所 製造2部 協 設計課 電 製造課 製造1部 製造課 総務部 品質管理課 協電富士 総務 技 術 資材工程 組 立

沿革

昭和38年10月 株式会社協電製作所(資本金300万円)を設立 営業開始。

主として各種変圧器の設計、製作。 その後 巻鉄心、配電盤の製造を開始。

昭和42年 5月 巻鉄心、カットコアの本格的生産、営業活動開始。

昭和43年 7月 新資本金 900万円

昭和44年 7月 新資本金 1,550万円

8月 佐賀県伊万里市に株式会社協電カットコア製作所を設立。

昭和45年 7月 新資本金 2,300万円

昭和46年 7月 新資本金 3,050万円

昭和49年 7月 新資本金 4,000万円

昭和54年 4月 株式会社協電カットコア製作所内にモールド工場を新設。

7月 新資本金 4,500万円

昭和55年 1月 滋賀工場を新設。小形変圧器、リアクトルを製造。

2月 株式会社協電カットコア製作所内に30kV級変圧器製造に 必要な試験設備を完備

2月 株式会社協電カットコア製作所伊万里工場を新設。

7月 新資本金 5,500万円

9月 協電富士株式会社を設立。配電盤の組立・製造を開始。

昭和57年 7月 滋賀工場を増設。

昭和59年 3月 アモルファスカットコアを生産開始。

7月 新資本金 7,500万円

昭和61年 8月 株式会社協電カットコア製作所南波多工場を新設。

11月 協電システムブレイン株式会社を設立。

平成元年 7月 株式会社協電カットコア製作所南波多工場を増設。 平成6年 1月 株式会社協電カットコア製作所本社およびカットコア工場を 南波多町へ移転・統合。

平成14年 2月 ISO 14001 認証取得

平成17年 3月 株式会社協電カットコア製作所でUL規格認定(UL1446)。

平成19年12月 株式会社協電カットコア製作所内にインバータ用 フィルタリアクトルの試験設備を完備。

主要取引先(アイウエオ順)

音羽電機工業株式会社

川崎重工業株式会社

大洋電機株式会社

多田電機株式会社

中外炉工業株式会社 デンヨー株式会社

東光電気株式会社

西芝電機株式会社

西日本旅客鉄道株式会社 他 JR西日本グループ

日新電機株式会社

日本信号株式会社

日本調理機株式会社

長谷川電機工業株式会社 株式会社日立製作所 他 日立グループ

富士電機 株式会社 他 富士電機グループ

北陸電機製造株式会社

北海道ジェイアール運輸サポート株式会社

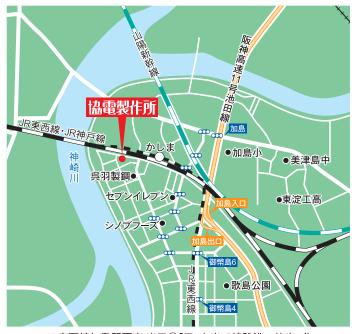
三菱重工業株式会社

三菱電機株式会社 他 三菱電機グループ

明電ケミカル株式会社

利昌工業株式会社

(以上 敬称略)



JR東西線加島駅下車 出口③「口」を出て線路沿い徒歩5分



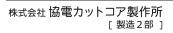
株式会社 協電製作所

〒555-0011 大阪市西淀川区竹島5丁目7番26号 TEL (06)6473-5851(代表) FAX (06)6474-6028 URL www.kyoden-mfg.co.jp

【関連企業】

株式会社 協電カットコア製作所 [本社総務部・製造1部]

〒848-0014 佐賀県伊万里市南波多町小麦原333番地 TEL (0955)24-2112(代表) FAX (0955)24-2146 URL www.kyodencut.co.jp



〒848-0014 佐賀県伊万里市南波多町小麦原333番地 TEL (0955)24-2118(代表) FAX (0955)24-2103

Falantin

〒675-1318 兵庫県小野市北丘町355-17 TEL (0794)62-5270(代表) FAX (0794)62-5272

協電富士株式会社



